



第67号

花だより

令和7年春号

安佐南区
花いっぱい運動

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局（安佐南区地域起こし推進課内） ☎ 831-4926 FAX 877-2299



【祇園西支部】 報告者：櫻井 孝子

✿ 植物公園へ行ってきました

今の季節（3月下旬）、花壇にある花といえば、葉牡丹の白色と紫色、ビオラの白色、黄色、赤色ぐらいです。花屋へ行けば季節を先取りした色とりどりの花がいっぱいありますが、私たちの花壇はちょっと寂しい限りです。

そんな折、ラン展があるというので、広島市植物公園へ行ってきました。入口は私たちの花壇と同じような感じでしたが、菜の花とチューリップの花が咲いていましたので、少し春を感じられました。

そんな中、ラン展の会場へと足を運びました。会場の温室の中は暖かく、春爛漫の風景でした。色とりどりのランがあり、ひとつひとつ違うので、ゆっくりと観賞しました。温室を出る頃には、温かな気持ちになっていました。

私たちの花壇にも早く春が来ればいいなと思いました。



【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

❀「花と緑の広島づくりネットワーク講習会」を受講

令和7年1月30日、広島市植物公園で開催された「花と緑の広島づくりネットワーク講習会」(主催 広島市都市整備局緑化推進部)を受講しました。講習は、植物公園職員による園芸に関する座学、ネットワーク登録グループの活動発表、園内花壇視察の3部構成で行われました。

その概要は、次の通りです。

第1 植物公園職員による座学講習

1 草花の種蒔き

～種蒔きは、発芽適期、発芽適温を知って対応～

① 春蒔きの花

夏～秋に見ごろを迎える花は春に種蒔きをする。春蒔きの花は熱帯・亜熱帯原産の植物が多い(日日草、ケイトウ、ペコニア、朝顔、コスモス等)。発芽温度は20～25度、4月までは保温が必要、5月以降は露地蒔きが可能。

② 秋蒔きの花

冬～春に見ごろを迎える花は秋に種蒔きをする。秋蒔きの花は温帯原産の植物が多い(パンジー、葉牡丹、金盞花、ノースポール、ポピー、千鳥草、オルラヤ等)。発芽温度は20度以下、酷暑期は空冷が必要、彼岸以降は露地蒔きが可能。

③ その他種蒔き時の確認事項

好光性種子(覆土しない)、嫌光性種子(覆土する)の確認。
移植に耐えるのか、堪えないのかを確認。

④ 種蒔きの方法

直蒔き・・・スイトピーなど種子の大きいものは可能。
育苗箱・ポット蒔き・・・微細種子でも成功率が高い。
セルトレイ蒔き・・・移植を嫌う花に適用できる。

2 猛暑対策

鉢植え植物…二重鉢にする。鉢底と床の間に隙間を作る。半日陰に鉢を移動する。

菊…下葉が落ちる前に切り戻す。

ダリア……6月に植え、西日を避け水を切らさない。

サルビア……早めの切り戻しをする。

3 冬越し対策

- ・ パオパオのべたがけ…ネモフィラの冬越し
- ・ 不織布で防寒…スイトピー・チュウキンレンの冬越し
- ・ ビニール資材で防寒(ビニールトンネル) …防寒を必要とする植物



4 土壌改良

土壌改良とは、耕作に不適な土壌を改良し、圃場の地力を増進させるために土地に資材を投入して土壌の理化学性及び生物性を改良すること。

耕作に不適な土地とは、土が堅い、水たまりができる、酸性度が高すぎる又は低すぎる、病気が多発する土のこと。

- ・ 主な土壌改良剤

有機質系…バーク堆肥、腐葉土、牛糞、もみ殻燐炭

無機質系…パーライト、バーミキュライト、ゼオライト

- ・ 土壌改良の実際

単粒構造の土(粘土、砂質土)に土壌改良剤を入れて団粒構造の土に改良して水はけ・水持ちを良くする。PH(酸性度)を調整する。酸性であることが多いので石灰を入れる。有機物を入れ土壌の微生物バランスを整える。

第2 活動団体の活動発表

西区「花づくり de まちづくりボランティアグループ」「矢野町花ボランティアグループ」安佐北区「さつき花の会」の3団体から活動状況の発表がありました。いずれも奉仕精神に徹したすばらしい活動の発表で終了時には、受講生から盛大な拍手が送られました。

❀我が家の山藤が満開・管理作業を継続

我が家は、団地入口近くの道路沿いに所在し、道路側に山藤の老木が植えています。この山藤が今年も沢山の花芽を付け、4月中旬から咲き始め、下旬に満開となり、通行中の歩行者や信号待ちの車両の運転者に満開の山藤を観て楽しんで頂くことができました。また、数人の方が写真を撮りに来られました。藤の花を沢山綺麗に咲かせるためには、剪定が必要です。花の見頃が終わった5月、樹幹内部の日当たりを良くする剪定をします。次に休眠期にあたる11月～3月の間、樹形を整える剪定をします。今後も、多くの皆さんに山藤の花を観て楽しんで頂くため、管理作業を継続しようと思います。



【沼田支部】 報告者：谷川 恵子

❀春の種まき

令和7年4月春の種まきの時期がやってきました。大塚公民館では、4月12日に花ボランティアの会員等12人でマリーゴールド、アゲラタム、千日紅、ジニア、日々草の種を蒔きました。最初に芽を出すのは何でしょう。種まきの後はそのイメージを膨らませ頭がいっぱいになります。

昨年の秋にグリーンカーテンで使ったプランターにブロッコリーの苗を4株植えました。厳しい冬が過ぎ、春になって出



てきた葉は食べられましたが、実を付け大きくなる前に根こそぎなくなってしまうっておりとてもショックを受けました。なくなってしまったのはヒヨドリの仕業です。今はそのプランターの隣にキヌサヤの種をまきピンクの花が咲いています。収穫が楽しみです。花ボランティアの会員や近くに住む数人で水やりを行い日々の成長を楽しみながらお世話をしています。



❀❀ 安佐南区花いっぱい運動 ❀❀

安佐南区では、区民のみなさんが主体となって区全体を花でいっぱいにしようという趣旨に基づき、「安佐南区花いっぱい運動」を行っています。皆さんもぜひ、この運動に参加し、花壇づくりを始めてみませんか。

花いっぱい運動 花壇登録の流れ

●手続き
安佐南区地域起こし推進課へ連絡
その後、必要書類を提出

●花壇づくり作業の開始
必要に応じて初回に3万円分の資材
提供を行います。

●花壇づくり後
日々の世話、花苗の植え替え等

★花いっぱい運動 支部に参加
区役所から種や土・肥料などの提供が受
けられます。

★花と緑のまちづくり地域活動促進事業
3年以上の活動団体は緑政課の制度で資
材の支援を受けることができます。

花いっぱい運動の登録花壇には、緑の看板を設置しています。令和7年3月現在で登録花壇は約**90か所**！
区内公共施設、公園、道路沿いなど区内の様々な場所に花壇が設置されていますので、皆さんもぜひ探してみてください。

また、花いっぱい運動の参加も大歓迎！

詳しくは、安佐南区役所地域起こし推進課までお問い合わせください。



❀❀ 花と緑で地域を元気にしませんか ❀❀

問合せ先：安佐南区役所地域起こし推進課 電話：831-4926